

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成23年4月14日(2011.4.14)

【公開番号】特開2011-45139(P2011-45139A)

【公開日】平成23年3月3日(2011.3.3)

【年通号数】公開・登録公報2011-009

【出願番号】特願2010-258227(P2010-258227)

【国際特許分類】

H 04 B 1/04 (2006.01)

【F I】

H 04 B 1/04 R

【手続補正書】

【提出日】平成23年2月18日(2011.2.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

上記目的を達成する第1の観点に係る発明は、適応変調方式を使用して無線通信する無線通信装置の送信制御方法において、

適応変調方式を使用して無線通信する無線通信装置の送信制御方法において、

前記無線通信における無線品質に応じて変調方式を決定する変調方式決定ステップと、

前記変調方式決定ステップで決定された変調方式よりも変調多値数が小さい変調方式でよい場合に、前記無線通信装置における電力の消費状況に応じて、送信信号の增幅処理を制御する送信信号增幅ステップと、

を含むことを特徴とするものである。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

さらに、上記目的を達成する第2の観点に係る発明は、適応変調方式を使用して無線通信する無線通信装置において、

送信信号を増幅可能な増幅手段と、

前記増幅手段における送信信号の増幅処理を制御する制御部と、を備え、
前記制御部は、

前記無線通信における無線品質に応じて変調方式を決定し、該決定された変調方式よりも変調多値数が小さい変調方式による通信でよい場合に、前記無線通信装置における電力の消費状況に応じて、前記増幅処理を制御する、

ことを特徴とするものである。

【手続補正6】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

適応変調方式を使用して無線通信する無線通信装置の送信制御方法において、
前記無線通信における無線品質に応じて変調方式を決定する変調方式決定ステップと、
前記変調方式決定ステップで決定された変調方式よりも変調多値数が小さい変調方式で
よい場合に、前記無線通信装置における電力の消費状況に応じて、送信信号の増幅処理を
制御する送信信号増幅ステップと、

を含むことを特徴とする無線通信装置の送信制御方法。

【請求項2】

適応変調方式を使用して無線通信する無線通信装置において、
送信信号を増幅可能な増幅手段と、
前記増幅手段における送信信号の増幅処理を制御する制御部と、を備え、
前記制御部は、
前記無線通信における無線品質に応じて変調方式を決定し、該決定された変調方式よりも変調多値数が小さい変調方式による通信でよい場合に、前記無線通信装置における電力の消費状況に応じて、前記増幅処理を制御する、
ことを特徴とする無線通信装置。